

週刊住宅新聞 2014年7月28日

タイトル

リノベーション、中古流通、1棟再生で促す

記事概要

人口減少に伴った市場縮小を受け、不動産流通業界は限られたパイの争奪戦が始まっている。国家戦略として掲げた中古住宅流通・リフォーム市場を2020年までに20兆円規模にまで倍増する目標は、これまで積極さを欠いていた大手デベロッパーのリノベーションの”本格参戦“も招いてリノベ市場はヒートアップ気味だ。

水や電気、ガスといったライフラインの更新や間取りの変更といったすべてを刷新する方法により、築40年モノでも機能性とデザイン性を今風に仕上げて手ごろな価格で売り出された物件の引き合いは強い。

なかでも最近特に目を引くのが1棟リノベだ。築年数の経過した賃貸マンションを1棟丸ごと買い取って空室が出たところから順次リノベを施して再販する。賃借人が住む間は賃料収入を得て、再販でキャピタルゲインを狙う。このビジネスモデルは、「リスタイリング事業」としてトーセイが先鞭をつけた。

同社では、国内外の投資家とともにファンドを組成して大型物件も取得することから、空室の出た部屋から順に販売するだけでなく、入居中の部屋を投資物件としても販売できる。仕入と出口戦略の最大化を図っているのが特徴だ。

※当社掲載記事のご紹介は、当社をご紹介いただいた記事の掲載内容を要約したものです。
情報源となる記事の一切は、トーセイ株式会社が作成したものではありません。

トーセイ株式会社 経営企画部

東京都港区虎ノ門4丁目2番3号 虎ノ門トーセイビル

Tel 03-3435-2864 Fax 03-3435-2866

URL:<http://www.toseicorp.co.jp> Mail:pr-tosei@toseicorp.co.jp